

第1号様式（第7条関係）

上越市脱炭素経営支援補助金交付申請書

(宛先) 上越市長

令和5年5月31日

申請者 住所(所在地) 上越市木田〇-〇-〇
 団体名 (株)上越商店
 代表者氏名 代表取締役 上越 太郎
 電話番号 025-520-〇〇〇〇
 担当者及び責任者氏名 上越 次郎

次のとおり上越市脱炭素経営支援補助金の交付を申請します。

事業の内容及び内容		別紙「事業計画書」のとおりに			
事業区分	金額	区分	金額	説明	
市補助金	50,000円	委託費	150,000円		
自己負担	100,000円	調査費	0円		
		謝金及び旅費	0円		
計	150,000円	計	150,000円		
交付を受けようとする補助金の額	50,000円	補助事業の完了予定期日	令和6年1月31日		
同算出基礎	補助対象経費(150,000円)×補助率1/2 =算出額(75,000円)(1,000円未満切り捨て)				
その他	誓約書兼承諾書、事業計画書、見積書の写し等を添付				

(交付・不交付の決定)

※補助金の名称	※交付決定額	円
※交付条件等	・ 交付時期及び金額 ・ 不交付の場合 その理由 ・ 補助金決定の経過 ・ 交付条件 別添 補助金交付決定通知書のとおりに	※支出科目 .
		※予算額 千円

※欄は、申請者において記載しないこと。

該当箇所	記載方法
A 日付・申請者	<ul style="list-style-type: none"> 日付は市に提出する日付を記載してください 「担当者及び責任者氏名」を記載する場合は、代表者印の省略が可能ですが、記載しない場合は、代表者氏名の横に代表者印を押印してください。
B 事業費 (収入・支出)	<ul style="list-style-type: none"> 収入及び支出の金額は、全て税抜きで記載してください。 支出欄のうち、申請事業に関係のない区分の経費については0円と記載してください。 申請する事業の中で、補助対象外となる経費がある場合は、支出欄に「補助対象外経費」を新たに追加して記載してください。
C 交付を受けようとする補助金の額	<ul style="list-style-type: none"> Eで算出された額(=算出額)を記載してください。ただし、算出額が補助上限額(5万円)を超える場合は50,000円と記載してください。
D 補助事業の完了予定期日	<ul style="list-style-type: none"> 事業の完了予定期日を記載してください。ただし、完了予定期日は令和6年2月29日までの日としてください。 完了予定期日とは、事業に要した経費の支払いを完了した日を指しますのでご注意ください。
E 算出基礎	<ul style="list-style-type: none"> 補助対象経費は、Bで記載した額と一致するようにしてください。 補助対象外経費がある場合は除いて記載してください。 算出額は千円未満切り捨てで記載してください。